

---

# 第17回日本心臓植込みデバイスフォローアップ研究会 プログラム

---

## 第1会場 1階 (富士ホール)

### 8:55~9:00 開会挨拶

第17回日本心臓植込みデバイスフォローアップ研究会 当番世話人  
関本 崇 (静岡県立総合病院 検査技術・臨床工学室)

### 9:00~11:00 ワークショップ 1

#### 「設定変更考察」 ～ベストな設定をみんなで熟慮～

(前回症例のフォロー2例、今回症例提示4例)

司会： 高垣 勝 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)  
神谷 典男 (聖隷浜松病院 臨床工学室)  
コメンテーター： 伊藤 大佑 (徳山中央病院 検査部)  
大坪 克浩 (一宮市立市民病院 臨床工学室)  
柴田 幸美 (近畿大学医学部附属病院 臨床工学部)

#### 1) 前回症例のフォロー

- ① 心筋リードの不完全断線が起こり、今後の方針や設定に苦慮している小児の一例  
香水 美鈴 (名古屋第二赤十字病院 第二臨床工学課)
- ② 房室ブロック患者における自己房室伝導の評価とペースメーカー設定に関して  
田中 翔平 (倉敷中央病院 臨床検査技術部)

#### 2) 今回の症例

- ① ペースメーカーチェック後心電図に異常ペーシングを指摘された症例  
濱 孝一 (福岡市医師会成人病センター医療技術部臨床工学科)
- ② AF、ATによる不適切作動から波形識別機能 (Wavelet) の誘導を再考した一例  
菊池 佳峰 (大阪急性期・総合医療センター 臨床工学室)
- ③ 変行伝導に起因したMorphology変動を認めるAT/AF症例におけるICD設定  
岡田 華奈 (大阪急性期・総合医療センター 臨床工学室)
- ④ VT stormに対する検出・治療設定に苦慮したCRT-D植込みの一例  
柴田 真志 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)

## 11:00~12:00 教育セッション 1

### 「心内心電図の見方」

司会： 佐生 喬 (三重大学医学部附属病院 臨床工学部)  
熊谷 英明 (昭和伊南総合病院 臨床工学室)

講師：①基本編

小網 亮 (康生会武田病院 臨床工学科)

②応用編

一柳 宏 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)

## 12:15~13:15 ランチョンセミナー 1

### 「ショックデバイスと自動車運転」

講師：安部 治彦先生

産業医科大学医学部 不整脈先端治療学 教授

座長： 高垣 勝 (滋賀県立成人病センター 臨床工学部)

共催： 日本メドトロニック株式会社

## 13:25~14:25 ケースディスカッション

### 「ショックデバイスのフォローアップと自動車運転」

司会： 井野 裕也 (京都桂病院 臨床工学科)

スーパーバイザー： 安部 治彦先生 (産業医科大学医学部 不整脈先端治療学 教授)

- ① 除細動器植込み患者の運転免許制度のコンプライアンスの変遷と課題  
小川 望美 (JA茨城県厚生連総合病院土浦協同病院 臨床工学部)
- ② CRT-D作動に伴う自動車事故を起こされた2症例  
木田 博太 (大阪急性期・総合医療センター 臨床工学室)
- ③ ICD/CRTD 植込み患者の自動車運転と VT 作動  
前田 航作 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)

### 「ICD の治療設定について考える」

司会： 高橋 勝行 (倉敷中央病院 臨床検査技術部)  
前川 正樹 (おもと会大浜第一病院 診療技術部 臨床工学科)  
コメンテーター／演者： 笹岡 俊介 (済生会横浜市東部病院 臨床工学科)  
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)  
富田 淳哉 (浜松医療センター 臨床工学科)

- ① 大垣市民病院のICD治療設定  
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
- ② 横浜市東部病院でのhigh power deviceへの対応について  
笹岡 俊介 (済生会横浜市東部病院 臨床工学科)
- ③ 当院におけるICD治療設定について  
富田 淳哉 (浜松医療センター 臨床工学科)

### 「デバイス業務の身近に潜む落とし穴」 ～日常のあるあるからリスクを考えよう～

司会： 竹中 祐樹 (岡山大学病院 臨床工学部 CE部門)  
関本 崇 (静岡県立総合病院 検査技術・臨床工学室)  
コメンテーター： 小林 博 (大阪警察病院 臨床検査科)  
早坂 啓 (仙台循環器病センター 臨床工学科)  
村澤 孝秀 (東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)

- ① デバイス業務で経験した2症例  
内野 敬 (戸田中央総合病院 臨床工学科)
- ② 抗頻拍ペーシング施行時におけるバックアップペーシングの重要性  
小森 直美 (京都第二赤十字病院 臨床工学課)
- ③ モードコンバージョン時に補充収縮を捕捉収縮と認識し一過性徐脈をきたした  
デュアルチャンバーペーシングの1例  
尾藤 史康 (順天堂大学医学部附属静岡病院 臨床工学室)
- ④ 長期間心室アンダーセンスを放置された症例  
飯塚 宏 (岡村記念病院 ME科)

## 第2会場 2階 (第一会議室)

### 9:00~10:00 一般演題 1

#### 「遠隔モニタリング・その他」

座長： 東舟道志乃 (琉球大学医学部附属病院 ME機器センター)  
堺 美郎 (済生会熊本病院  
臨床工学部門 兼 循環器内科不整脈先端治療部門)

- ① 遠隔モニタリングにより、電気的リセットの早期発見に至ったEnRhythmの1例  
富田 大史 (安城更生病院 臨床検査技術科)
- ② 当院の遠隔モニタリング対応マニュアル運用の効果  
広瀬 徳勝 (聖隷浜松病院 臨床工学室)
- ③ 致死的不整脈の早期覚知による救命率向上に向けて  
林 英路 (大垣消防組組合)
- ④ 心室頻拍(VT)を上室性心室頻拍(SVT)と認識したICDの1例  
祝迫 周平 (金沢大学附属病院 ME機器管理センター)
- ⑤ 小児相当体型患者のデバイス選択に難渋した一例  
野口 壮一 (亀田総合病院 ME室)

### 10:00~11:00 一般演題 2

#### 「SICD・ILR」

座長： 中村 浩二 (独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター  
麻酔科 臨床工学)  
山本 英樹 (岡崎市民病院 臨床工学室)

- ① S-ICDの新規導入にともなう院内教育  
山崎 隆文 (亀田総合病院 ME室)
- ② 当院における完全皮下植込み型除細動器(S-ICD)植込み患者に対する術前後の患者管理の検討  
西田 千草 (東海大学八王子病院 診療技術部臨床工学技術科)
- ③ 先天性QT延長症候群の小児に対するS-ICD植込みの1例  
山脇 大輝 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
- ④ 小児病院における植込み型心臓モニタ「Reveal LINQ® (リビール リンク)」  
使用経験、管理の問題点  
小林有紀枝 (地方独立行政法人静岡病院機構・静岡県立こども病院  
診療支援部・臨床工学室)
- ⑤ 埋め込み型心電図記録計Reveal LINQ®が発作性心房細動の発見に有用であった一例  
川村 茂之 (浜松医科大学医学部附属病院 医療機器管理部)

## 11:00～12:00 教育セッション 2

### 「各種レート応答センサー ～レートレスポンスを極める～」

司会： 三浦 晃裕 (奈良県立医科大学附属病院 医療技術センター)  
野村知由樹 (医療法人医誠会都志見病院 臨床工学部)

講師：①加速度

今村 博明 (枚方公済病院 臨床工学科)

②胸郭インピーダンス

添田 信 (星総合病院 臨床工学科)

③心筋インピーダンス

佐藤 武志 (横浜栄共済病院 臨床工学科)

## 12:15～13:15 ランチョンセミナー 2

### 「デバイスの診断機能を活用したAT・AFのマネジメント」

講師：浅井 徹先生

一宮市民病院 循環器内科 心血管内治療部長

座長： 古川 博一 (手稲溪仁会病院 臨床工学部)

共催： バイオトロニックジャパン株式会社

## 13:25～14:25 一般演題 3

### 「ペースメーカーフォロー」

座長： 長見 英治 (千葉労災病院 臨床工学部)

寺村 聡 (草津総合病院 臨床工学科)

- ① 心抑制型の神経調節性失神症例にCLS機能を有するペースメーカを植え込んだ1例  
大隅 佑介 (社会福祉法人聖隷福祉事業団  
総合病院 聖隷三方原病院)
- ② 当院におけるレートレスポンス機能を付加した患者の検討  
徳道 久就 (黒部市民病院 診療技術部臨床工学科)
- ③ ペースメーカにおける標準AVdelay設定の検討  
杉田 奎輔 (社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院 臨床工学部)
- ④ Device Automatic Voltage Adjustment functionの使用率と離脱理由の検討  
野口 圭 (医療法人澄心会 豊橋ハートセンター 臨床工学科)
- ⑤ AMSのエピソードからRNRVASを検出した1例  
上林 亨 (医人会武田総合病院 臨床工学科)

「フォローシステム・業務体制」

座長： 佐藤 邦昭 (阿蘇医療センター 臨床工学室)  
中川孝太郎 (横浜栄共済病院 臨床工学科)

- ① Cloverleafを用いた遠隔モニタリングデータのFileMaker databaseへの  
自動取り込みシステム(i-SES)の構築  
色川 桂輔 (豊橋ハートセンター 臨床工学科)
- ② 高齢化率の高い農山村地域における心臓デバイス管理の現状  
中島登生也 (佐久医療センター 臨床工学科)
- ③ 当院におけるMRI対応デバイス管理の現況  
神谷 裕介 (岡崎市民病院 臨床工学室)
- ④ 不整脈デバイス関連業務における立ち合い規制遵守への取り組み  
竹川 英史 (地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院  
臨床工学科)

「リード不全・不具合」

座長： 中山真由美 (JA長野厚生連 北信総合病院 臨床工学科)  
一柳 宏 (名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部)

- ① ICDの機能と遠隔モニタリングシステムを利用し心室のリード不全を判別した一例  
山崎 大輔 (旭川医科大学病院 診療技術部臨床工学技術部門)
- ② Twiddler 症候群に対して用手的修復術に加えハートバンド着用による非侵襲的治療が  
有用であったICDの1例  
三木 悠資 (加古川中央市民病院 臨床工学室)
- ③ 電気メスがペースメーカーに与える影響についての検証  
辻本 紘史 (医仁会武田総合病院 臨床工学科)
- ④ 設定変更が適用されなかったことを示唆した乳児の一症例  
長峰 大輔 (富山大学附属病院 医療機器管理センター)
- ⑤ ペースメーカー (PM) のワイヤレス通信可能距離の検討  
長原 雅司 (金沢大学附属病院 ME機器管理センター)

「CRT・A-ATP」

座長： 福田 勇司 (松江赤十字病院 臨床工学課)  
高橋 泰仁 (札幌医科大学附属病院 臨床工学部)

- ① CRTにおける心室センシングトリガー時の両室ペーシングの効果についての検討  
永田 吾一 (東海大学医学部附属八王子病院  
診療技術部 臨床工学技術科)
- ② dyssynchrony改善効果におけるQ-LV intervalとLV pacingの関連性の検討  
～Q-LV intervalは至適LV pacing極性の予測因子になり得るのか～  
辻 善範 (大垣市民病院 臨床工学技術科)
- ③ CRTのVV-delay調整にて脳血流量の改善を認めた1例  
後藤 健宏 (三重大学医学部附属病院 臨床工学部)
- ④ 非侵襲的心拍出量モニタを用いた埋込型デバイスにおける至適設定への使用経験  
吉崎 正宏 (地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院  
臨床工学科)
- ⑤ 当院における心房性不整脈に対する心房抗頻拍ペーシングの有用性  
守屋 綾二 (佐久医療センター 臨床工学科)
- ⑥ Medtronic Advisa留置後患者にて検出レートを変更することでA-ATP治療効果を高めた症例  
山本 泰範 (福岡山王病院 ME室)